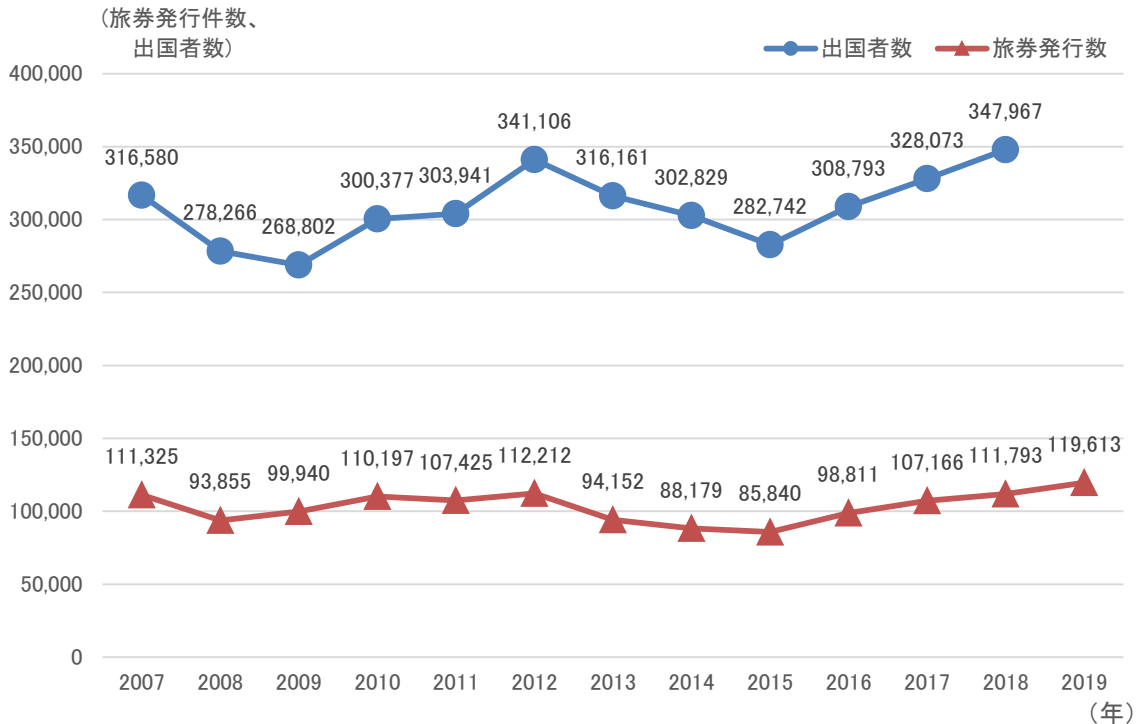


国際化に係るデータ

1. 海外渡航者の状況

(1) 道内の年別旅券発行数と出国者数の推移



※2019年の出国者数は、2020年6月末時点で未公表

(出典：外務省旅券統計、法務省出入国管理統計)

(2) 道内の年代別旅券発行の状況

年	上段：発行数								下段：割合(%)	
	0～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	計	
2013	16,503	21,399	16,102	11,737	12,410	11,392	3,798	811	94,152	
	17.5%	22.7%	17.1%	12.5%	13.2%	12.1%	4.0%	0.9%	—	
2014	15,484	19,904	15,555	11,470	11,301	10,282	3,448	735	88,179	
	17.6%	22.6%	17.6%	13.0%	12.8%	11.7%	3.9%	0.8%	—	
2015	15,611	18,895	14,486	11,374	10,884	10,399	3,451	740	85,840	
	18.2%	22.0%	16.9%	13.3%	12.7%	12.1%	4.0%	0.9%	—	
2016	17,681	21,157	15,020	13,560	12,998	12,880	4,538	977	98,811	
	17.9%	21.4%	15.2%	13.7%	13.2%	13.0%	4.6%	1.0%	—	
2017	19,295	22,945	15,466	14,864	14,250	13,891	5,394	1,061	107,166	
	18.0%	21.4%	14.4%	13.9%	13.3%	13.0%	5.0%	1.0%	—	
2018	20,831	23,672	15,583	15,981	15,032	13,804	5,732	1,158	111,793	
	18.6%	21.2%	13.9%	14.3%	13.4%	12.3%	5.1%	1.0%	—	
2019	23,137	25,240	16,005	16,848	16,120	14,216	6,793	1,254	119,613	
	19.3%	21.1%	13.4%	14.1%	13.5%	11.9%	5.7%	1.0%	—	

(出典：外務省旅券統計)

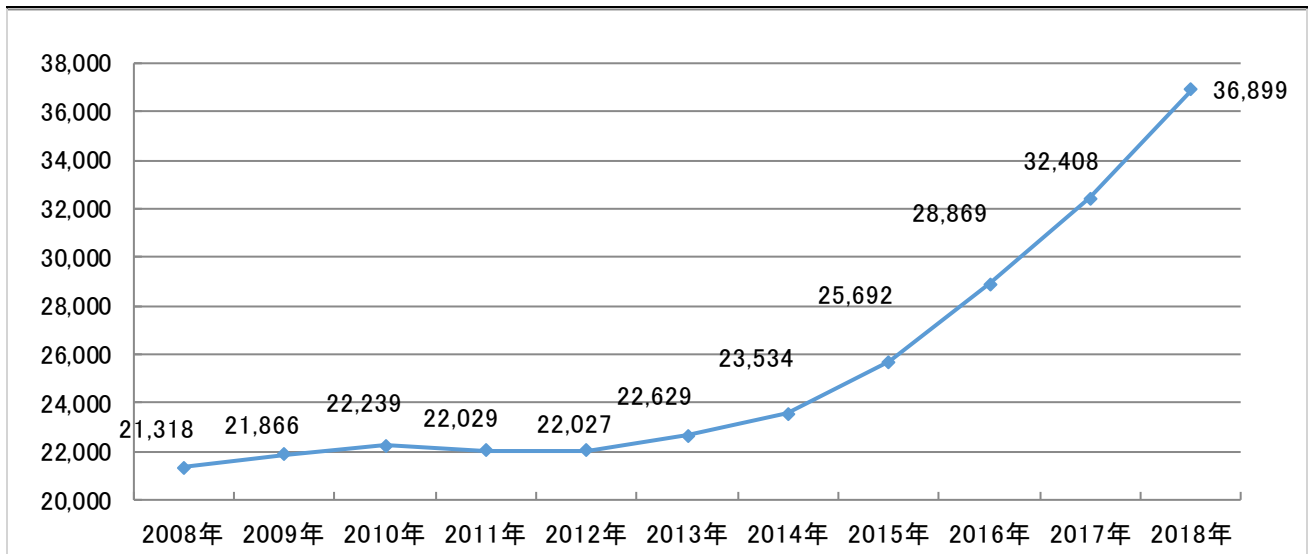
(3) 一般旅券の発行地別有効旅券数

項目 年	北海道庁					全国(外務省・在外公館発行分は含まない)				
	10年旅券	5年旅券	計①	道内人口②	①/②	10年旅券	5年旅券	計③	全国人口④	③/④
2013	589,546	212,526	802,072	5,419,000	14.8%	23,237,403	7,563,355	30,800,758	125,803,000	24.5%
2014	586,530	213,454	799,984	5,390,000	14.8%	23,351,309	7,487,862	30,839,171	125,562,000	24.6%
2015	579,475	207,043	786,518	5,360,000	14.7%	22,745,916	7,119,445	29,865,361	125,319,000	23.8%
2016	568,242	205,298	773,540	5,327,000	14.5%	22,324,216	7,055,538	29,379,754	125,020,000	23.5%
2017	562,189	203,011	765,200	5,292,000	14.5%	21,984,565	7,010,053	28,994,618	124,648,000	23.3%
2018	567,634	208,300	775,934	5,253,000	14.8%	21,983,345	7,220,028	29,203,373	124,218,000	23.5%
2019	572,357	218,887	791,244	5,211,000	15.2%	21,916,643	7,566,197	29,482,840	123,731,000	23.8%

(出典：外務省旅券統計、総務省人口推計)

2. 在住外国人の状況

(1) 道内の在住外国人数の推移(毎年12月末現在)



(出典: 法務省「在留外国人統計」)

(2) 国籍・地域別の内訳(毎年12月末現在、上位20カ国・地域)

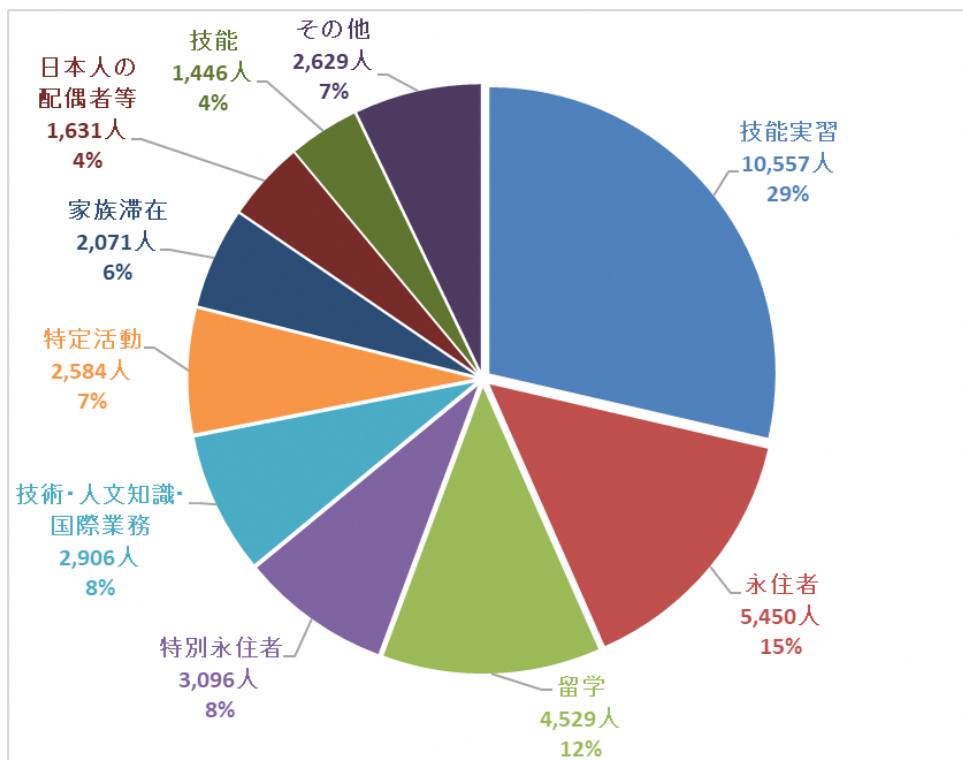
(単位: 人)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
全国	2,217,426	2,186,121	2,134,151	2,078,508	2,033,656	2,066,445	2,121,831	2,232,189	2,382,822	2,561,848	2,731,093
道内	21,318	21,866	22,239	22,029	22,027	22,629	23,534	25,692	28,869	32,408	36,899
中国	8,919	9,445	9,705	9,560	9,331	9,176	9,219	9,153	9,138	9,244	9,648
ベトナム	184	198	160	158	260	436	784	1,772	3,283	5,236	7,266
韓国	5,451	5,359	5,294	5,226	5,148	5,080	4,848	4,190	4,213	4,354	4,507
フィリピン	1,191	1,247	1,252	1,259	1,229	1,278	1,311	1,409	1,561	1,800	1,991
台湾					256	418	540	794	1,011	1,185	1,455
米国	998	1,007	969	985	1,016	1,063	1,080	1,129	1,193	1,253	1,303
オーストラリア	548	473	543	556	533	595	631	760	892	925	998
英国	326	327	380	358	388	487	584	720	799	831	951
ネパール	211	222	246	274	295	348	428	564	671	703	778
タイ	216	244	276	275	283	326	412	483	553	605	665
インドネシア	181	213	217	217	206	221	265	283	369	514	656
朝鮮								699	669	645	606
ミャンマー	30	29	35	37	35	35	45	45	217	359	549
ロシア	561	545	571	559	506	511	502	498	510	523	530
インド	96	131	145	136	136	140	151	154	221	305	498
カナダ	342	316	304	314	294	302	340	360	404	383	459
フランス	86	99	104	89	111	120	148	185	226	267	283
マレーシア	158	155	160	156	140	157	169	171	195	231	272
モンゴル	129	113	124	131	129	125	146	147	196	234	266
ニュージーランド	182	180	186	173	181	210	202	216	238	247	265
その他	1,509	1,563	1,568	1,566	1,550	1,601	1,729	1,960	2,310	2,564	2,953

※韓国の2008年～2014年の数値には北朝鮮の数値を含む

(出典: 法務省「在留外国人統計」)

(3) 在留資格別在留外国人数(2018年12月末現在)



(参考:法務省「在留外国人統計」)

(4) 道内地域別在住外国人数(毎年12月末現在、市町村は、在住外国人数上位20市町村)

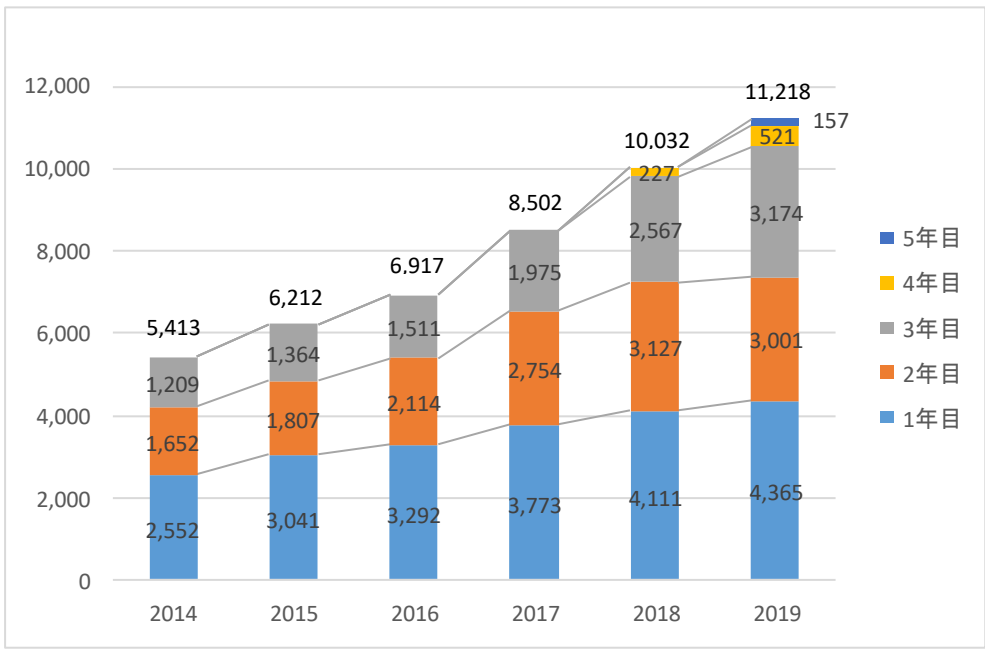
圏域名	人数	振興局名	人数
道央圏	21,435	空知	796
		石狩	14,749
		後志	3,541
		胆振	1,725
		日高	624
道南圏	2,062	渡島	1,961
		檜山	101
道北圏	3,393	上川	2,355
		留萌	315
		宗谷	723
オホーツク	1,881	オホーツク	1,881
十勝圏	1,680	十勝	1,680
釧路・根室	1,957	釧路	1,213
		根室	744
合計			32,408

市町村名	在住外国人数			
	2015年	2016年	2017年	2018年
札幌市	10,655	11,600	12,629	13,821
倶知安町	1,180	1,635	1,667	2,097
旭川市	818	842	953	1,073
函館市	871	940	964	1,071
釧路市	547	637	768	872
帯広市	550	589	690	782
千歳市	494	535	583	708
小樽市	493	564	599	633
江別市	433	448	543	618
苫小牧市	489	539	539	613
二セコ町	303	382	455	545
北見市	340	366	400	466
占冠村	128	136	338	455
恵庭市	242	286	336	426
石狩市	275	319	341	406
室蘭市	327	364	364	396
東川町	194	257	334	382
稚内市	320	331	373	365
紋別市	314	305	342	336
北広島市	154	184	225	311

(参考:法務省「在留外国人統計」)

3. 道内外国人技能実習生の状況（出典：道経済部産業人材課「外国人技能実習制度に係る受入状況調査」）

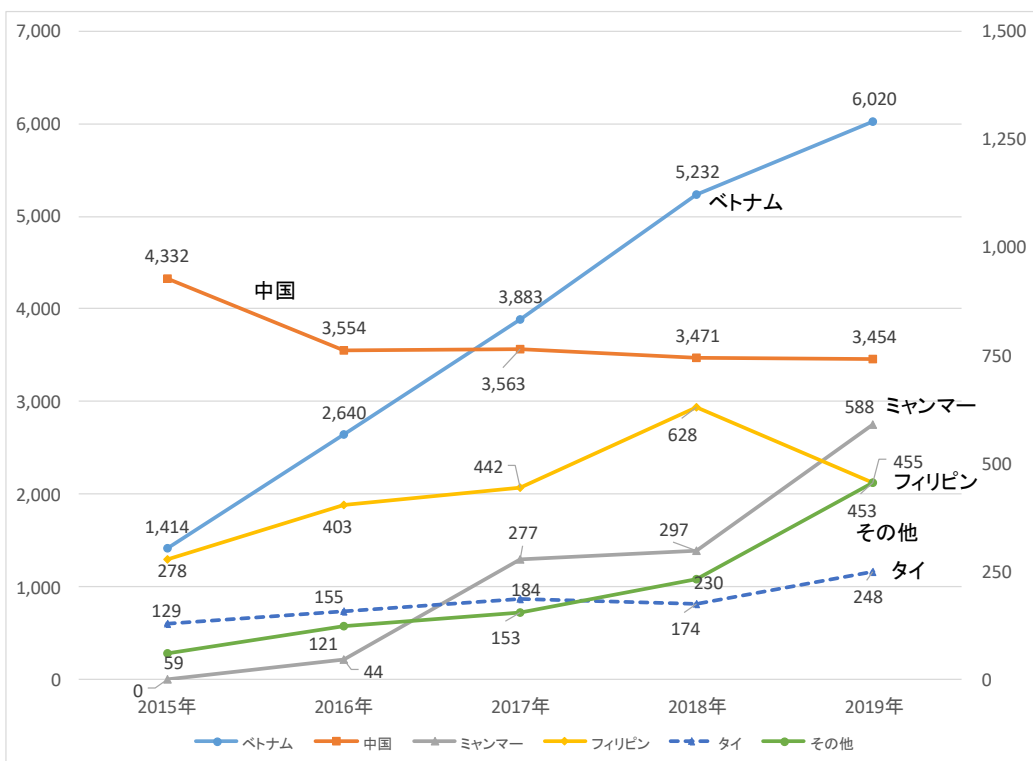
(1) 技能実習生の年間受入数の推移（毎年1月1日～12月31日）



(2) 国籍別受入数の推移

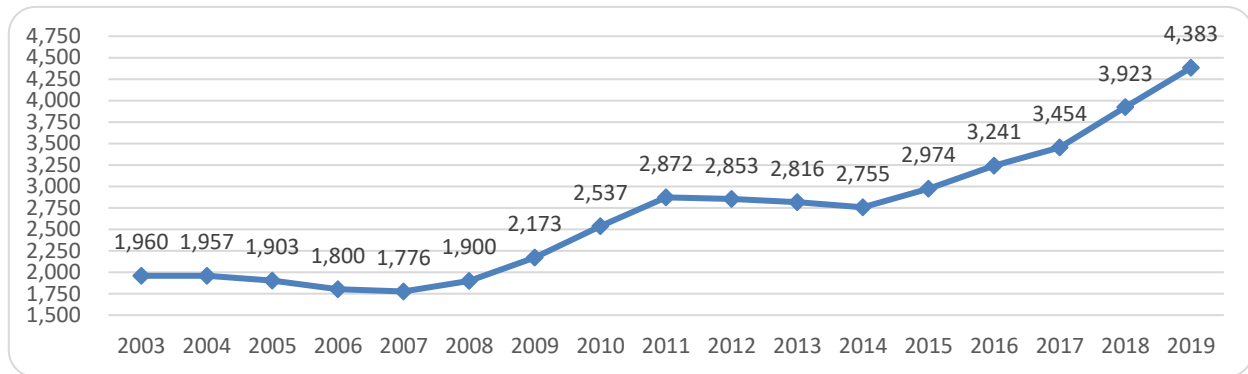
(人)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
ベトナム	1,414	2,640	3,883	5,232	6,020
中国	4,332	3,554	3,563	3,471	3,454
ミャンマー	0	44	277	297	588
フィリピン	278	403	442	628	455
タイ	129	155	184	174	248
その他	59	121	153	230	453
総計	6,212	6,917	8,502	10,032	11,218



4. 道内外国人留学生の状況（出典：独立行政法人日本学生支援機構「留学生調査」）

(1) 北海道内の留学生の推移（毎年5月1日現在）



※ 在留資格制度の変更により、2011年以後の留学生数には、日本語教育機関に在籍する留学生数も含まれる。

(2) 留学生在籍学校数（毎年5月1日現在）

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
大学	30	30	30	29	30	29	28	27
短期大学	3	2	3	3	3	3	3	3
高等専門学校	4	4	4	4	4	4	4	4
専修学校	14	18	16	17	24	33	34	26
日本語教育機関	4	4	5	6	7	7	10	10
合計	55	58	58	59	68	76	79	70

(3) 学校種別留学生人数（毎年5月1日現在）

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
大学	2,623	2,587	2,509	2,572	2,704	2,842	3,217	3,493
短期大学	32	17	10	19	19	27	35	50
高等専門学校	24	24	28	32	35	35	35	33
専修学校	58	58	41	102	139	251	327	310
日本語教育機関	116	130	167	249	344	299	309	497
合計	2,853	2,816	2,755	2,974	3,241	3,454	3,923	4,383

(4) 国籍・地域別留学生人数（毎年5月1日現在）

国名	2014年		2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
中国	1,527	55.4%	1,584	53.3%	1,577	48.7%	1,679	48.6%	1,866	47.6%	2,114	48.2%
ベトナム	81	2.9%	151	5.1%	221	6.8%	237	6.9%	333	8.5%	411	9.4%
韓国	277	10.1%	243	8.2%	249	7.7%	258	7.5%	334	8.5%	366	8.4%
台湾	94	3.4%	131	4.4%	171	5.3%	192	5.6%	200	5.1%	235	5.4%
ネパール	22	0.8%	31	1.0%	63	1.9%	57	1.7%	89	2.3%	139	3.2%
タイ	85	3.1%	86	2.9%	149	4.6%	140	4.1%	158	4.0%	131	3.0%
マレーシア	87	3.2%	84	2.8%	92	2.8%	101	2.9%	106	2.7%	108	2.5%
インドネシア	70	2.5%	95	3.2%	97	3.0%	97	2.8%	94	2.4%	100	2.3%
モンゴル	34	1.2%	30	1.0%	34	1.0%	49	1.4%	69	1.8%	71	1.6%
バングラデシュ	42	1.5%	46	1.5%	58	1.8%	68	2.0%	69	1.8%	68	1.6%
インド	22	0.8%	28	0.9%	30	0.9%	34	1.0%	40	1.0%	49	1.1%
アメリカ合衆国	36	1.3%	45	1.5%	58	1.8%	62	1.8%	55	1.4%	45	1.0%
フィリピン	29	1.1%	21	0.7%	28	0.9%	37	1.1%	37	0.9%	42	1.0%
スリランカ	13	0.5%	15	0.5%	14	0.4%	21	0.6%	35	0.9%	38	0.9%
その他	336	12.2%	384	12.9%	400	12.3%	422	12.2%	438	11.2%	466	10.6%
合計	2,755	-	2,974	-	3,241	-	3,454	-	3,923	-	4,383	-

(5) 道内における日本語教育機関(日本語学校)の所在状況

名称	所在市町村	定員(人)	法務省告示
IAYインターナショナルアカデミー	札幌市	144	○
札幌国際日本語学院	札幌市	150	○
札幌ランゲージセンター	札幌市	300	○
専門学校日本福祉学院	札幌市	100	○
創研学園看予備日本語科	札幌市	80	○
北海道アスクゲート日本語学校札幌本校	札幌市	80	○
北海道日本語学校札幌本校	札幌市	114	○
友ランゲージアカデミー札幌校	札幌市	100	○
SIL 札幌日本語学校	札幌市	-	-
北海道ジャパニーズランゲージスクール	札幌市	-	-
北海道 HSL 日本語学校	恵庭市	40	○
北海道ハイテクノロジー専門学校	恵庭市	40	○
旭川日本語学校	旭川市	80	○
旭川福祉専門学校(日本語学科)	東川町	200	○
東川町立日本語学校	東川町	80	○
日本国際語学アカデミー・函館校	函館市	60	○

※日本語教育機関(日本語学校)・・・日本語の学習を主な目的として来日し滞在する外国人を対象に日本語教育を行う機関

※法務省告示・・・日本語教育機関のうち、在留資格「留学」を付与することができる機関として法務省が定めるもの

(道国際課調べ)

5. 教育における国際化・交流の状況

(1) 道立高等学校における外国語関連学科等の設置状況

内 容	設 置 校	
高等学校設置基準の「外国語に関する学科」	札幌国際情報高校(国際文化科)、千歳高校(国際教養科)	
英語以外の語学授業	中国語	有朋高校、札幌東商業高校、札幌丘珠高校、札幌白陵高校、札幌国際情報高校、千歳高校、石狩翔陽高校、旭川南高校、清水高校、白糠高校、登別明日中等教育学校
	韓国語	札幌東商業高校、札幌丘珠高校、札幌東陵高校、札幌国際情報高校、千歳高校、旭川南高校、釧路明輝高校
	ロシア語	有朋高校、札幌丘珠高校、札幌国際情報高校、石狩翔陽高校、旭川南高校、根室高校
	フランス語	札幌国際情報高校、釧路明輝高校
	ドイツ語	釧路明輝高校

(道教育庁高校教育課調べ)

(2) 道内における外国青年招致事業(JETプログラム)によるCIR・ALT・SEAの配置状況

区分		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
北海道	国際交流員(CIR)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
	外国語指導助手(ALT)	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62
	小計	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	66
札幌市	国際交流員(CIR)	5	5	5	5	5	6	6	7	7	7	7
	外国語指導助手(ALT)	35	35	35	35	35	36	35	35	35	35	35
	小計	40	40	40	40	40	42	41	42	42	42	42
市町村 (札幌市を除く)	国際交流員(CIR)	9	11	14	18	20	24	24	21	23	23	25
	外国語指導助手(ALT)	175	182	186	190	188	189	187	156	165	187	199
	スポーツ国際交流員(SEA)	-	-	-	-	-	1	2	2	4	3	4
	小計	184	193	200	208	208	214	213	179	198	213	228
私立 高校	外国語指導助手(ALT)	-	-	-	-	-	-	-	4	6	7	6
	小計	-	-	-	-	-	-	-	4	6	7	6
合計	国際交流員(CIR)	12	14	17	21	28	33	33	31	33	33	36
	外国語指導助手(ALT)	237	244	248	252	285	287	284	257	268	291	302
	スポーツ国際交流員(SEA)	-	-	-	-	-	1	2	2	4	4	4
	計	289	298	305	313	313	321	319	290	305	327	342

(道国際課調べ)

6. 在住外国人支援の状況

(1) 市町村における在住外国人への支援状況(2019年12月末日現在)

支援内容	実施市町村数	支援内容	実施市町村数
外国語版ホームページ開設	104	外国人からの相談体制	36
外国語版広報誌の作成	0	(うち外国人相談員の設置)	(15)
外国語版パンフレットの作成	107	日本語学習支援	16
生活に関連するガイドブック作成	33	文化施設の無料開放	20
通訳ボランティアの登録制度	9	在住外国人との交流イベント	31

(道国際課調べ)

(2) 外国人児童・生徒等教育施設

学校名	設置名	所在地	電話
北海道朝鮮初中高級学校	学校法人北海道朝鮮学園	004-0874 札幌市清田区平岡4条2丁目6-1	011-881-3972
北海道インターナショナルスクール	学校法人北海道インターナショナルスクール	062-0935 札幌市豊平区平岸5条19丁目1-55	011-816-5000
北海道インターナショナルスクール・ニセコ校	学校法人北海道インターナショナルスクール	048-1501 虻田郡ニセコ町字富士見12	0136-55-5252

(道学事課調べ)

(3) 道内における日本語教室設置状況

(2019年12月現在)

市町村	名称	所在地/連絡先	設置者	運営者	開催頻度と料金	定員(人)
芦別市	ベトナム人技能実習生への日本語講座	〒075-8711 芦別市北1条東1丁目3番地 TEL: 0124-22-2111 E-mail: kouhou@city.ashibetsu.hokkaido.jp	芦別市国際交流協会	同左	来日から平日の10日間 13:00から17:00 無料	なし
深川市	日本語教室	〒074-8650 深川市2条17番17号 TEL: 0164-26-2246 E-mail: kikaku@city.fukagawa.lg.jp	深川国際交流協会	同左	毎週木曜日	-
札幌市	うるかむはうす日本語教室	うるかむはうす 〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10 札幌教区カトリックセンター 2階	うるかむはうす	同左	火曜日・金曜日 10:30~12:00 それ以外の時間は相談 ¥1,000 週1回/月 ¥2,000 週2回/月	なし
札幌市	「さくらの木」日本語ボランティア	札幌市生涯学習センター(ちえりあ) 2階サークル活動室(Jim's Englishの部屋) 〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目	「さくらの木」日本語ボランティア	同左	月曜日15:00~17:00 (第2月曜休み) 無料	なし
札幌市	札幌日本語クラブS.N.C	札幌エルプラザ 〒060-0808 札幌市北区8条西3丁目 TEL: 011-386-0453, 011-643-7612 E-mail: snc.nihongo@gmail.com http://kremerbreloque.wix.com/snc-nihongo	札幌日本語クラブS.N.C	同左	毎週水曜日 10:00~11:30 (会場費・運営費)+教科書代	なし
札幌市	日本語クラス「たんぽぽ」	札幌エルプラザ 〒060-0808 札幌市北区8条西3丁目 E-mail: nihongo-tanpopo@hotmail.co.jp http://tampothonihongo.blogspot.jp/	日本語ボランティア「たんぽぽ」	同左	金曜日 10:30~12:00(初級Ⅰ) 12:30~14:00(初級Ⅱ) 14:30~16:00(中級Ⅰ、Ⅱ) 春コース、秋コースは各クラス 13回で2,500円(テキスト代含む) 冬コースは5回で1,200円	なし
札幌市	日本語教室「空」	道立市民活動促進センター8F 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 8F TEL: 011-709-7565	日本語教室「空」	同左	火曜日 10:00~12:00 木曜日 10:00~12:00 火曜・木曜日ともに 初級Ⅰ・Ⅱ、中級コース (各テキスト使用) 1,000円/月	なし
札幌市	学ばん会	札幌留学生交流センター2階会議室 〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条6丁目 TEL: 070-6607-3288 HP: https://mado-sapporo.wixsite.com/mado	日本語ボランティア「窓」	同左	火・木・土 13:00~17:00 無料	なし
札幌市	HIWA日本語教室「まなぶ」	道立市民活動促進センター8F 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 8F TEL: 090-7510-3421 Email: 448konzert-peter.mar@ezweb.ne.jp	北海道国際女性協会 HIWA	同左	水曜日 10:00~12:00(入門、初級、中級) 13:00~15:00(入門、初級、上級) 無料	なし
札幌市	J.WORKS 日本語フリーレッスン&おしゃべりタイム	札幌エルプラザ 〒060-0808 札幌市北区8条西3丁目 TEL: 090-2871-1537 / 090-9750-2788	J.WORKS	同左	土曜日13:30~15:00(毎月2回) 無料	なし

市町村	名称	所在地/連絡先	設置者	運営者	開催頻度と料金	定員(人)
札幌市	にほんごサークル STEP・J!	札幌市社会福祉総合センター3階 〒060-0061 札幌市中央区大通西19丁目1-1 E-mail: sapporostepj@gmail.com HP: http://sapporostepj.wix.com/stepj	にほんごサークル STEP・J!	同左	月曜日 18:30~20:00 レベル 初級1~4、中級 200円/回	なし
札幌市	NPO法人エスニコ「日本語サロン」	〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目6-2 SI TYビル7F-B エスニコ事務所 Tel: 011-211-0105 E-mail: s25@ngos25.org https://www.ngos25.org	NPO法人エスニコ	同左	ホームページに記載&面談の上、 日程応相談 1レッスン1時間200円	各回4名 まで
江別市	にほんご教室	〒069-0824 江別市野幌町10-1 イオンタウン江 別2階 TEL:011-381-1111 E-mail:info@ebetsu-iec.org	江別市国際交流 推進協議会	同左	○各クラス1,000円/月 (テキスト代別) ・初級クラス(N4程度) 14:00~16:00(毎週月曜日) ・中級クラス(N3程度) 14:00~16:00(毎週木曜日)	各15
石狩市	日本語教室	〒061-3216 石狩市花川北6条1丁目42番地 石狩 市公民館内 TEL:0133-62-9200 E-mail:ia@dream.ocn.ne.jp	NPO法人石狩国 際交流協会	同左	週2回(火、木) 14:00-16:00/9:30~11:30	各4
小樽市	日本語教室	〒047-0261 小樽市銭函2-2-3 TEL: 090-3776-9438 E-mail: comesta2@dg7.so-net.ne.jp	ONSA(小樽日本 語サポートクラ ブ)	同左	毎週水曜日 10:00-11:30 無料	20
ニセコ町	Beginner Japanese Part1	〒048-1595 虻田郡ニセコ町字富士見47番地 0136-44-2121 kokusai@town.niseko.lg.jp	ニセコ町 国際交流推進協 議会	同左	週1回(火) 10:00~、無料	なし
ニセコ町	Beginner Japanese Part2	〒048-1595 虻田郡ニセコ町字富士見47番地 0136-44-2121 kokusai@town.niseko.lg.jp	ニセコ町 国際交流推進協 議会	同左	週1回(水) 10:00~、無料	なし
倶知安町	SMILE NISEKO ランゲ ジスクール	虻田郡倶知安町北1条東1丁目2番地	民間事業者			
苫小牧市	日本語教室	〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号 苫小牧 市役所7階 TEL:0144-32-6157(国際交流担当) E-mail:kyodosankaku@city.tomakomai.hokkaido.jp	苫小牧市	同左	無料 ボランティア講師と外国人生徒の スケジュール調整により開催頻度 は異なる	なし
函館市	函館市日本語教室	函館市青年センター 〒040-0013 函館市千代台町27番5号 E-mail: keivivace@nifty.com	函館市	函館日本語教育 研究会(JTS)	毎年5月~3月(8月を除く)の毎週 1回(無料) 水曜日 18:45-20:00(入門・初級I) 木曜日 9:45-11:00(読み書き初級) 11:15-12:30(入門・初級I) 18:45-20:00(初級II) 日曜日 13:30-14:45(初級I)	各15
函館市	日本語クラス(中・上級)	函館市青年センター 〒040-0013 函館市千代台町27番5号 E-mail: junkos56@live.jp	函館日本語教育 研究会(JTS)	函館日本語教育 研究会(JTS)	毎週木曜日13:30-15:00 1期:4月~7月 2期:9月~12月 3期:1月~3月 受講料:1期、2期 各3,000円 :3期 2,000円	10
函館市	日本語サロン	函館市青年センター 〒040-0013 函館市千代台町27番5号 E-mail: jtshakodate@gmail.com	函館日本語教育 研究会(JTS)	函館日本語教育 研究会(JTS)	毎週土曜日10:30-12:15 参加無料	なし
旭川市	外国人のための日本語 教室	〒070-0031 旭川市1条通8丁目フィール旭川7階 TEL:0166-25-7491 E-mail: aic1_kokusai@city.asahikawa.lg.jp	旭川市	旭川市国際交流 委員会	初級クラス、中級クラスともに月2 回(隔週日曜)10:30-12:00、3,000 円(全10回) ※留学生、生活保護受給世帯は 無料	各10
紋別市	日本語講座 初級・N4・N3・N2	〒094-0005 紋別市幸町3丁目1-12 まちなか芸術 館内 TEL:0158-28-6388(国際交流サロン担当) E-mail:salon@city.mombetsu.lg.jp	紋別市	同左	毎年5月~6月、10月~11月 週1回(日) 無料 13:00-14:30、14:45-16:15	なし
帯広市	JLSTとかち日本語教室	〒080-0018 帯広市西8条南7丁目1番地13 TEL:0155-22-1211 E-mail:jls.tokachi@gmail.com	JLST株式会社	同左	下記HPのとおり https://www.jls-tokachi.com/system/	左記HP のとおり

市町村	名称	所在地/連絡先	設置者	運営者	開催頻度と料金	定員(人)
帯広市	日本語教室 初級1・初級2	〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1 TEL:0155-65-4133 E-mail:international@city.obihiro.hokkaido.jp	十勝インターナショナル協会	同左	毎年5月～7月頃 毎年10月～12月頃 週1回(水)各10回 18:30-20:00 無料	各10名
帯広市	日本語教室 テーブル形式	〒080-2480 帯広市西20条南6丁目1-2 TEL:0155-34-0122 E-mail:tirc@city.obihiro.hokkaido.jp	十勝インターナショナル協会	同左	毎月第2・4土曜日 16:00-18:00 無料	なし
釧路市	日本語サポート	〒085-0017 釧路市幸町3-3 釧路観光国際交流センター2F くる国際交流プラザ内 TEL:0154-65-6712 E-mail:info@kushiro-vista.com https://www.kushiro-vista.com/	釧路国際交流の会	同左	月2回(隔週・日曜日) 10:00～13:00 無料	
釧路市	グリーンヒル英会話教室	〒085-0814 釧路市緑ヶ岡2-32-30 TEL:0154-64-5988 E-mail:english@greenhill.rer.jp http://greenhill.rer.jp/	グリーンヒル英会話教室	同左	土曜日 中級クラス 8:00から60分間 初級クラス 9:00から60分間 月4回(週1回) 4,000円	
釧路市	日本語教室	〒085-0813 釧路市春採7-37-8 TEL:090-9759-9634	上林 佳子	同左	土曜日・日曜日どちらかで週1回90分 1回につき2,000円	

※日本語教室:長期・短期滞在を問わず、在住外国人に対して学習指導を行うもの。NPO やボランティアが行うもの、不定期のものを含む。

(道国際課調べ)

(4)道内の外国人向け相談窓口設置状況

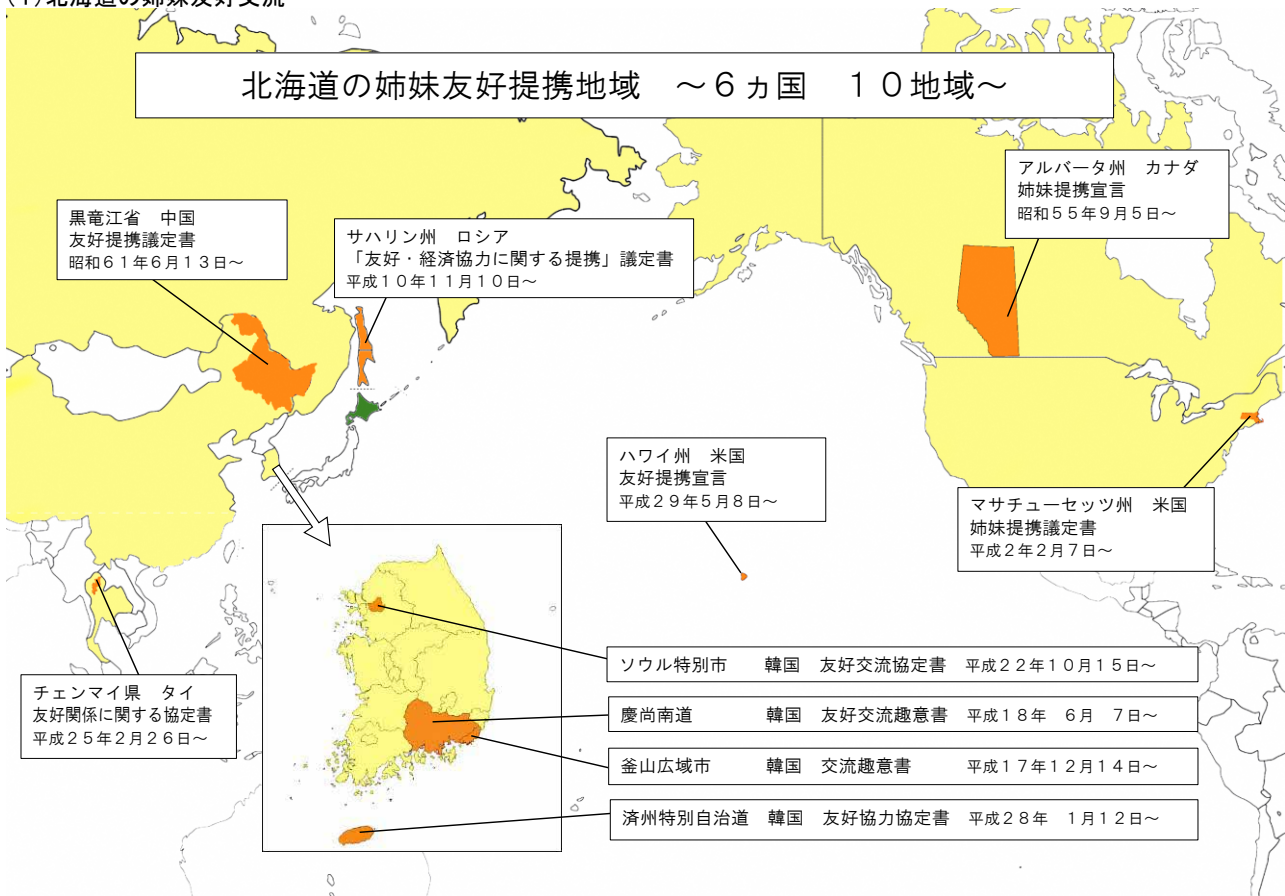
(2020年4月1日現在)

内容	機関名称	所在地	TEL	備考・対応言語等
外国人からの相談全般	北海道外国人相談センター	札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館12階	011-200-9595	日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ベトナム語(曜日別)
外国人からの相談全般	さっぽろ外国人相談窓口	札幌市中央区北1条西3丁目 札幌Mビル3階 公益財団法人札幌国際プラザ内	011-211-3670	やさしい日本語、英語、中国語(電話通訳サービスで上記以外の言語にも対応)
在留手続 資格外活動許可	札幌出入国在留管理局	札幌市中央区大通り西12丁目 札幌第3合同庁舎	011-261-9658	
	函館出張所	函館市海岸町24-4 函館港湾合同庁舎	0138-41-6922	
	旭川出張所	旭川市宮前1条3-3-15 旭川合同庁舎	0166-38-6755	
	釧路港出張所	釧路市南浜町5-9 釧路港湾合同庁舎	0154-22-2430	
	稚内港出張所	稚内市開運2-2-1 稚内港湾合同庁舎	0162-23-3269	
千歳苫小牧出張所苫小牧分室	苫小牧市港町1-6-15 苫小牧港湾合同庁舎	0144-32-9012		
手続き書類の作成・提出代行	北海道行政書士会	札幌市中央区北1条西10丁目1-6 北海道行政書士会館	011-221-1221	
国籍変更(帰化)	各地方務局			
	札幌法務局	札幌市北区北8条西2丁目1番1 札幌第1合同庁舎	011-709-2311	事前予約が必要
	函館地方務局	函館市新川町25番18号 函館地方合同庁舎	0138-23-9526	事前予約が必要
	旭川地方務局	旭川市宮前1条3丁目3番15号 旭川合同庁舎	0166-38-1111	事前予約が必要
釧路地方務局	釧路市幸町10丁目3 釧路合同庁舎	0154-31-5015	事前予約が必要	
求職相談	ハローワークプラザ札幌			
	外国人雇用サービスコーナー	札幌市中央区北4条西5丁目 大樹生命札幌共同ビル5階	011-200-9923	英語、中国語、韓国語の通訳あり(曜日別)
留学生コーナー		札幌市中央区北4条西5丁目 大樹生命札幌共同ビル9階 札幌新卒応援ハローワーク内	011-233-0222	
労働相談	外国人労働者相談コーナー			
	北海道労働局労働基準部監督課	札幌市北区北8条西2丁目 札幌第一合同庁舎9階	011-709-2311/ 0570-001-706	ベトナム語(月曜日)
	函館署	函館市新川町25番18号 函館地方合同庁舎	0138-87-7605	中国語(火曜日)
釧路署	釧路市柏木町2-12	0154-42-9716	英語、タガログ語(金曜日)	
技能実習に関する相談	外国人技能実習機構 札幌事務所	札幌市中央区北4条東2-8-2 マルイト北4条ビル5階	011-596-6470	
法律相談	外国人法律支援ネットワーク	担当弁護士の法律事務所の所在地	011-204-9535	予約制・原則日本語対応(英語、中国語対応は要相談)
外国語の対応可能な医療機関	北海道保健福祉部医務業務課	http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/iyk/iry/imu/gaikokugotaiou.htm		英語、中国語、韓国語、ロシア語

(道国際課調べ)

7. 道内自治体の姉妹友好交流の状況

(1) 北海道の姉妹友好交流



2019年度の交流事業

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2019年度事業内容 (道国際課所管事業)
中国	黒竜江省 (1986年6月13日)	<p>北海道と中国との交流は、民間団体を中心に友好親善が図られてきたが、日中国交正常化や日中平和友好条約の締結、中華人民共和国駐札幌総領事館の開設を背景に、農業などの技術交流が盛んになった。</p> <p>1980年には黒竜江省外事弁公室副主任が来道し、友好提携についての提案があったほか、同年11月には胡耀邦総書記が来道し、交流の気運が一層高まった。</p> <p>北海道としては、自然条件や産業形態が類似しており、かつ、民間団体との交流実績がある中国東北地域の黒竜江省と交流を進めていくこととし、1984年9月、中日友好協会の招きで、北海道知事、北海道議会議長が訪中し、黒竜江省を訪問した際、道と省との間で技術交流を進めることに合意した。</p> <p>以来、一次産業の試験研究機関の研究者・技術者の相互派遣や共同研究、日本語教師の派遣など交流を積み重ねてきた。</p> <p>今後とも両地域の永続的な交流を進めるため、友好提携を行うこととし、1986年6月13日、札幌市で友好提携調印式を行った。</p>	<p>ハルビン国際経済貿易商談会への参加(2019年6月) 黒竜江省で毎年開催される商談会に、食品、工芸品、環境技術、観光などの北海道ブースを出展し、特に食品ブースを中心に人気を博し、現地百貨店への催事出展にも繋がった。</p> <p>中共黒竜江省委員会・賈玉梅常務委員の来道(2019年10月) 道内の介護福祉事業、スノーシューリズムなどについて理解を深めるため、賈玉梅(かぎょくばい)常務委員をはじめとする黒竜江省人民政府代表団が北海道を訪問。浦本副知事との面談では、北海道と黒竜江省の両地域の交流を、各分野において推進していくことを確認。</p> <p>黒竜江省農業訪問団の来道(2019年11月) 北海道との間で農業交流を拡大させるため、黒竜江省農業農村庁・李世潤(りせじゆん)副庁長を団長とする訪問団が来道し、道庁表敬後、中央農業試験場、ホクレンパルライス工場を視察。</p>

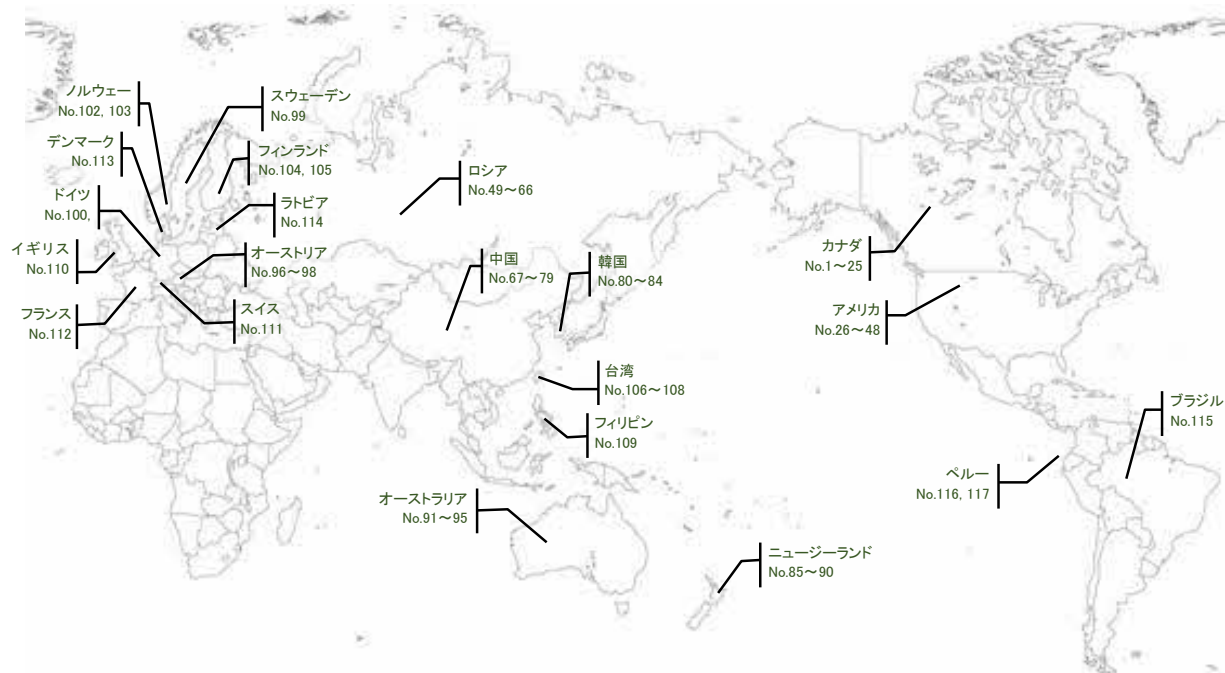
交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2019年度事業内容 (道国際課所管事業)
韓国	釜山広域市 (2005年12月14日)	東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、「日韓友情年」に当たる2005年より、韓国第2の都市「釜山広域市」との交流を開始。 釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているなど、もともと両地域は深いつながりを有しており、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるとの考えで合意。 2005年12月13日～15日、北海道知事をはじめとする訪問団が釜山広域市を訪れ、交流趣意書に調印。	釜山DAY(2019年12月) 釜山との友好提携日を記念し、交流の概要や釜山の紹介に関するパネル展を開催。釜山について広く道民に周知するとともに韓国文化についても紹介し、更なる交流促進をPRした。
	慶尚南道 (2006年6月7日)	東アジア地域の著しい経済発展、韓国との関係の密接化を踏まえ、2006年から韓国の慶尚南道との交流を開始。 韓国では北海道に対する関心が高く、日本でも韓流ブームなど韓国への関心が高まっており、釜山港と北海道の4つの港が定期コンテナ船航路で結ばれているほか、2006年6月には金海空港と新千歳空港に直行便が開設されるなど、両地域の結びつきが強くなり、韓国における南の地域と日本における北の地域というそれぞれの地域の特徴を活かした交流を進めることにより、双方の活性化と発展につながるとの考えで合意。 2006年6月7日～9日、慶尚南道訪問団が北海道を訪れ交流趣意書に調印。	慶尚南道DAY(2019年6月) 慶尚南道との友好提携日を記念し、交流の概要や慶尚南道の紹介に関するパネル展を開催。慶尚南道について広く道民に周知するとともに韓国文化についても紹介し、更なる交流促進をPRした。
	ソウル特別市 (2010年10月15日)	日本との交流拡大のため、新たな交流先を検討していたところ、独特の気候、風土を有し、優れた自然環境が保全されている北海道が候補に挙がり、2010年、双方の副知事・副市長が相互に訪問するなど、友好提携締結に向けて協議を開始。 同年5月には、ソウル市からの招へいにより多文化友好イベントである「ソウルフレンドシップフェア」に北海道から公演団を派遣。 こうした交流の盛り上がりを受けて、2010年10月14日～16日、北海道知事をはじめとする訪問団がソウル特別市を訪れ、友好交流協定書に調印。	テコンドーチーム来道/ソウルDAY(2019年11月) 韓国文化院の支援によりソウルのテコンドーチームが来道。インターナショナルウィーク会場において、ソウルDAYと題して、テコンドー公演やソウル紹介展、国際交流員によるソウル紹介セミナーを実施。ソウルと北海道との友好について広く道民に周知するとともに更なる交流促進をPRした。 国際局長のソウル訪問(2019年12月) 2020年に北海道とソウル特別市が友好提携10周年を迎えることから、両地域の繋がりを一層強化し交流促進を図るために訪問。また、クレアソウル事務所や、北東北三県・北海道ソウル事務所を訪問し、北海道と韓国との交流現況や、自治体間の日韓交流現況などについて、意見交換を実施。
	済州特別自治道 (2016年1月12日)	2012年4月、北海道知事と済州特別自治道知事が初めて会談し、交流を深めていくことを確認。2013年7月、再び両知事の会談が行われ、友好提携を進めることについて合意。 2016年1月11日～13日、北海道知事をはじめとする訪問団が済州特別自治道を訪れ、友好協力協定書に調印。	済州国際交流週間事業に参加(2019年6月) 済州道と姉妹・友好関係にある地域が参加して開催された「2019済州特別自治道国際交流週間」に北海道も参加し、実質的な国際交流の発展を目的として、国際交流セッションや、分野別実務協議、済州道の先進的な取り組みである英語教育都市などの現場視察を行った。 「済州国際青少年フォーラム」派遣(2019年11月) 済州で開催されるグローバル・リーダー育成を目的とした青少年フォーラムに北海道から高校生3名を派遣した。

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2019年度事業内容 (道国際課所管事業)
			<p>北海道の映画祭関係者が済州映画祭に参加(2019年11月) 済州特別自治道の招待を受けて、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭関係者2名が済州映画祭に参加。プログラムの1つである「アイランドシネマフォーラム」において、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭の紹介を行うなど、済州の映画人と交流を深め、映画を通して北海道と済州特別自治道との友好交流の活性化に繋がった。</p> <p>済州特別自治道代表団の来道/済州DAY(2019年12月) 体育振興課長をはじめとする済州特別自治道代表団が北海道を訪問。札幌市内において済州DAYと題して、済州民謡公演や、国際交流員による済州の紹介を実施。済州と北海道との友好について広く道民に周知するとともに更なる交流促進をPRした。</p>
タイ	チェンマイ県 (2013年2月26日)	<p>2012年10月のバンコク-新千歳間の定期便の就航により、タイ王国と北海道の往来が活発化する中、自治体間交流を検討していたところ、駐日タイ王国大使から、ともに国の北部に位置し、観光や農業などが発展していることなどの共通点を有するチェンマイ県が推薦され、これをきっかけに交流を開始。 2013年2月26日、チェンマイ県知事をはじめとする訪問団が来道し、知事公館にて友好関係協定書の調印がなされた。</p>	<p>高校生国際写真フェスティバル(2019年6月、8月) チェンマイの日本人会が東川町とコラボして、チェンマイで高校生写真コンテストを開催し、優勝チームを東川町の「高校生国際交流写真フェスティバル」に招待する青少年交流を実施した。</p> <p>チェンマイDAY(2020年2月) チェンマイ県との友好提携を記念し、北海道庁においてチェンマイを紹介する写真・パネル展を開催し、北海道と同県との提携について道民に広く周知を行うとともに、両地域の更なる交流促進を図った。</p>
カナダ	アルバータ州 (1980年9月5日、 エドモントン 1980年10月17日、 札幌)	<p>積雪寒冷など北海道と気候風土の類似するカナダ、アメリカ北部、中国東北部、ソ連極東・シベリアなどの北方圏地域と生活、文化、学術、スポーツ、産業経済など各般の交流を通じて、相互の地域の発展を図ろうとする「北方圏構想」が1971年から道の重要施策として位置付けられた。 以来、これらの地域との交流を通じて、各地域の優れた英知や経験を学び、北国の風土にふさわしい豊かな道民生活を築くため、北方圏交流を進めている。1972年9月に知事を団長とし、道内各界代表から成る「訪カナダ、アラスカ経済・文化視察団」がアルバータ州を訪問した際、本道とアルバータ州の交流を進めることで合意し、その後、各分野における活発な交流が始められた。 特に、北海道の提唱で1974年9月に札幌市で開催された北方圏環境会議の第2回会議が1979年9月アルバータ州で開催されることにより、それまで以上に強い絆で結ばれ、姉妹提携の気運が盛り上がった。以上のような経緯のもと、姉妹提携調印式を1980年9月5日エドモントン市で、同年10月7日札幌市で行った。</p>	<p>アルバータ州訪問(2019年10月) 浦本北海道副知事及び村田北海道議会議長が、日加友好北海道議会議員連盟加盟議員とともに、アルバータ州を訪問し、州政府や州議会議長との間で、姉妹提携40周年記念事業に関する意見交換を実施。</p>

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2019年度事業内容 (道国際課所管事業)
アメリカ	マサチューセッツ州 (1990年2月7日)	<p>本道の開拓初期、アメリカをはじめとする諸外国から様々な技術を吸収するため、多くの専門家が北海道に招かれた。その中にはケブロン米国農務長官、札幌農学校(現北海道大学)の初代教頭クラーク博士など、マサチューセッツ州出身者がおり、北海道発展の基盤づくりに大きく貢献。道民の心にその存在を深く刻み込んだ。</p> <p>1968年、130名の青年訪問団がマサチューセッツ州を訪問。以後、青年と女性の同州への派遣が継続的に実施されるようになった。</p> <p>1985年3月、マサチューセッツ州知事夫人(当時)の北海道訪問の際に、姉妹提携の申し入れがあり、1987年3月、マサチューセッツ州側の民間交流促進団体として「マサチューセッツ・北海道姉妹提携委員会」が発足。</p> <p>1987年10月、州政府からの招待を受け、北海道知事がマサチューセッツ州を訪問し、州知事と姉妹提携に関する覚書を締結。</p> <p>1988年1月、北海道大学学長(当時)等の呼びかけにより、「北海道・マサチューセッツ州交流委員会」が設立。</p> <p>1988年1月、「友好の翼」により約220名の道民がマサチューセッツ州を訪問。</p> <p>こうした両地域間の交流拡大を踏まえ、1990年2月7日、札幌市にて姉妹提携議定書を調印。</p> <p>これを受け、北海道側では北海道・マサチューセッツ協会が、マサチューセッツ州側ではマサチューセッツ・北海道姉妹交流協会が、民間の交流推進母体として設立。</p>	<p>マサチューセッツDAY(2020年2月) マサチューセッツ州との姉妹提携を記念し、両地域間の相互理解の増進に向け、道庁本庁舎でパネル展を行い、マサチューセッツ州や交流の概要などの紹介・情報発信を行った。</p>
	ハワイ州 (2017年5月8日)	<p>2012年の直行便の就航を契機に、北海道とハワイ州は交流が進み、2014年1月、友好締結を視野に入れた相互協力等に関する覚書を締結。</p> <p>2016年10月、副知事が知事の親書をもってハワイ州を訪問した際、2017年5月の友好提携締結の意向が示される。</p> <p>2017年5月8日、知事をはじめとする北海道訪問団140名がハワイ州を訪問し、北海道とハワイ州との友好提携を締結。</p>	<p>ハワイDAY(2019年5月) ハワイ州との姉妹提携を記念してさっぽろ東急百貨店で開催されたハワイフェア2019に併せて、両地域間の相互理解の増進に向け、同店でパネル展を行い、ハワイ州や交流の概要などの紹介・情報発信を行った。</p>

交流国・地域名	交流相手先 (提携年月日)	提携経緯	2019年度事業内容 (道国際課所管事業)
ロシア	サハリン州 (1998年11月22日)	<p>1995年9月「北方圏フォーラム」第2回総会のため来道したサハリン州ファルフトジノフ知事が堀北海道知事を表敬訪問した際、両地域の姉妹提携についての申し入れがあった。</p> <p>1997年9月、北海道とロシア連邦極東地域との経済協力に関する常設合同委員会第5回定例会議に出席するため、堀知事が初めてサハリン州を訪問した際、ファルフトジノフ知事と会議を行ない、「友好・経済協力に関する提携」に向けた取り組みに着手することなどを盛り込んだ共同声明に調印した。</p> <p>この共同声明を受けて、1998年1月、北海道側において市長村や民間団体の実務者による提携検討会が発足し、幅広い意見を取り入れながら、提携に向けた準備を進めた。</p> <p>1998年5月、サハリン州において知事定期会談が行なわれ、提携に関して、次回の知事会談において提携調印の具体的な日時などを含む覚書を取り交わすことで合意、同年8月、北海道において開催された知事会談において、年内に提携調印が実現するよう、全力を尽くすことなどを合意した覚書が調印された。</p>	<p>「第20回日本語スピーチコンテスト」(2019年5月) サハリン州における日本語学習者の学習意欲を向上させるとともに、北海道への関心を高め、両地域の交流を担う人材の育成を図るため、ユジノサハリンスク市で開催した。</p>
		<p>サハリン「極東版美人ランチ」(2019年9月) 北海道のヘルスケア産業関連商品・技術のPRのため、ユジノサハリンスク市で道産機能性食品等を利用したランチの試食会を開催した。</p>	
		<p>「北海道とロシア連邦極東地域との経済協力に関する常設合同委員会」第13回分野別部会(2019年10月) サハリン州のバイダコフ・セルゲイ副首相を団長とするロシア極東地域代表団が北海道(札幌市)を訪問し、「北海道とロシア極東地域との地域間協力発展プログラム」に基づく交流事業の進捗状況を報告するとともに、今後の交流事業について意見交換した。</p>	
		<p>「北海道・サハリン州友好・経済協力推進協議会」第19回合同会議(2019年10月) プトウハノフ・サハリン州経済発展副大臣を代表とするサハリン州代表団との間で、両地域で締結している友好・経済交流促進プランに基づく、交流実績を報告するとともに、今後の交流事業について意見交換した。</p>	
		<p>サハリン州保健大臣の来道(2019年11月) ユーシチュク・サハリン州保健大臣をはじめとするサハリン州代表団が来道し、医療協りに係る道との意見交換を実施したほか、道内の医療機関や大学などを視察した。</p>	
		<p>サハリンDAY(2019年11月) サハリン州との友好・経済協力提携日を記念し、アリオ札幌においてサハリン州の民族歌謡グループによる特別コンサートを開催し、道民のロシア文化に対する理解を深めた。</p>	
		<p>「ロシア語弁論大会」開催(2019年11月) ロシア語学習の普及を通じ、ロシアの文化・社会に対する理解を深め、市民レベルの友好交流の促進を図るため、札幌市で開催した。</p>	
<p>「北海道・ジャパンフェア」開催(2019年12月) 北海道のヘルスケア産業関連商品・技術のPR、販売のため、ユジノサハリンスク市で開催した。</p>			

(2) 道内市町村の姉妹友好交流の状況(2019年12月31日現在)



No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
1	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア州	アシュクラフト村	美深町	1994年7月23日	75
2			アボツフォード市	深川市	1998年9月14日	91
3			キャッスルガー市	遠別町	1989年6月21日	48
4			キャンベルリバー	石狩市	1983年10月24日	36
5			ケネル市	白老町	1981年7月13日	32
6			サマーランド	豊頃町	1996年6月11日	79
7			スパークウッド	上砂川町	1980年9月23日	29
8			バーナビー	釧路市	1965年9月9日	4
9			ペンティクトン市	池田町	1977年5月19日	24
10			ポートアルバーニ	網走市	1986年2月9日	43
11			ポートハーディ	沼田町	1994年9月3日	76
12			レイクカウチン町	伊達市	1989年10月8日	52
13		アルバータ州	ウェタスキウィン市	足寄町	1990年9月15日	56
14			カムローズ市	上富良野町	1985年9月5日	42
15			キャンモア町	東川町	1989年7月12日	49
16			ステットラー	興部町	1990年6月26日	55
17			ストニィ・プレイン町	鹿追町	1985年8月26日	41
18			バーヘッド町	北見市	1991年7月4日	63
19			ホワイトコート	湧別町	1998年7月17日	89
20			ラコム市	陸別町	1986年7月5日	44
21		ロッキーマウンテンハウス	上川町	1984年6月21日	38	
22		オンタリオ州	ケノーラ	下川町	2001年2月16日	97
23			リンゼイ(現カワーサレイクス)	名寄市	1969年8月1日	12
24		ノバ・スコシア州	ハリファックス	函館市	1982年11月25日	35
25		プリンスエドワードアイランド州	シャーロットタウン市	芦別市	1993年7月1日	72
26	アメリカ	アラスカ州	アンカレジ市	千歳市	1969年4月21日	10
27			シトカ市	根室市	1975年12月19日	22
28			スワード市	帯広市	1968年3月27日	9
29			パーマ市	佐呂間町	1980年10月28日	30
30			ホーマー市	天塩町	1984年4月7日	37

No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
31	アメリカ	オレゴン州	キャンビー市	岩見沢市	1989年7月19日	50
32			グレシャム市	江別市	1977年5月20日	25
33			シーサイド	積丹町	1966年5月17日	6
34			ニューポート市	紋別市	1966年4月8日	5
35			ポートランド市	札幌市	1959年11月17日	1
36		マサチューセッツ州	コンコード	七飯町	1997年11月15日	86
37			スプリングフィールド市	滝川市	1993年8月7日	73
38		カリフォルニア州	トレーシー市	芽室町	1989年8月5日	51
39			ハンフォード	せたな町	1991年8月11日	64
40		アイダホ州	ポカテロ市	岩見沢市	1985年5月20日	40
41		アラスカ州	フェアバンクス市	紋別市	1991年2月8日	60
42		イリノイ州	ブルーミントン市・ノーマル市	旭川市	1962年10月11日	2
43		ウイスコンシン州	マディソン市	帯広市	2006年10月25日	103
44		ケンタッキー州	レキシントン市	新ひだか町	1988年7月21日	46
45		コロラド州	アスペン市	占冠村	1991年8月29日	65
46		テネシー州	ノックスビル市	室蘭市	1991年1月16日	59
47		ニュージャージー州	エリザベス市	北見市	1969年6月12日	11
48		北マリアナ諸島	サイパン	登別市	2006年11月20日	104
49	ロシア	サハリン州	アニワ市	東川町	2019年9月18日	117
50			オジョールスキ村	猿払村	1990年12月25日	57
51			コルサコフ市	紋別市	1991年1月12日	58
52			コルサコフ市	稚内市	1991年7月2日	62
53			セベロクリリスク市	根室市	1994年1月27日	74
54			ドーリンスク	名寄市	1991年3月25日	61
55			トマリ市	天塩町	1992年7月28日	68
56			ネベリスク市	稚内市	1972年9月8日	17
57			ホルムスク	釧路市	1975年8月27日	21
58			ポロナイスク市	北見市	1972年8月13日	15
59			ユジノサハリンスク市	旭川市	1967年11月10日	8
60			ユジノサハリンスク市	函館市	1997年9月27日	83
61		ユジノサハリンスク市	稚内市	2001年9月9日	98	
62		沿海地方	ウラジオストク	函館市	1992年7月28日	67
63			ナホトカ市	小樽市	1966年9月12日	7
64		ノボシビルスク州	ノボシビルスク市	札幌市	1990年6月13日	54
65		ハバロフスク	ワニノ	石狩市	1993年6月3日	71
66		ブリヤート共和国	ウラン・ウデ市	留萌市	1972年7月23日	14
67	中国	遼寧省	朝陽市	帯広市	2000年11月17日	96
68			瀋陽市	札幌市	1980年11月18日	31
69			撫順市	夕張市	1982年4月19日	34
70			天津市	函館市	2001年10月18日	99
71		河北省	秦皇島市	苫小牧市	1998年9月1日	90
72		黒龍江省	哈爾濱市	旭川市	1995年11月21日	78
73		湖南省	岳陽市汨羅市	赤平市	1999年9月30日	93
74		広東省	広州市	登別市	2002年5月19日	100
75		山東省	日照市	室蘭市	2002年7月26日	101
76		四川省	彭州市	石狩市	2000年10月24日	95
77		福建省	漳州市	伊達市	2010年4月7日	109
78		吉林省	長春市	千歳市	2004年10月11日	102

No	国名	州等名	市町村名	市町村名	提携年月日	提携順
79	韓国		ソウル特別市江西区	小樽市	2009年2月5日 ※1	108
80			大田広域市	札幌市	2010年10月22日	110
81		京畿道	水原市	旭川市	1989年10月17日	53
82			高陽市	函館市	2011年8月1日	112
83		慶尚南道	晋州市	北見市	1985年5月16日	39
84		江原道	三陟市	赤平市	1997年7月18日	81
85	ニュージーランド	カンタベリー地方	セルウィン町	湧別町	2000年7月14日	94
86			ティマル市	恵庭市	2008年2月13日	106
87		タスマン地区	モトエカ町	清里町	1997年9月7日	82
88		ワイバ地区	ケンブリッジ	美幌町	1997年10月12日	84
89			ネーピア市	苫小牧市	1980年4月22日	27
90			ダニーデン市	小樽市	1980年7月25日	28
91	オーストラリア	ニュー・サウス・ウェールズ州	ゴールバーン・マルワリー	士別市	1999年7月3日	92
92			レイク・マコーリー	函館市	1992年7月31日	69
93		ヴィクトリア州	ミッチェル	本別町	1991年9月15日	66
94		クィーンズランド州	ゴールドコースト	鷹栖町	1997年11月18日	87
95		タスマニア州	クラレンス市	厚岸町	1982年2月9日	33
96	オーストリア	ザルツブルグ州	ザールパツハ	美瑛町	1973年6月18日	20
97			サールフェルデン	蘭越町	1969年10月15日	13
98		シュタイヤーマルク市	シュラートミンク	富良野市	1977年2月23日	23
99	スウェーデン	ダーラナ県	レクサンド市	当別町	1987年10月5日	45
100	ドイツ	バイエルン州	バツサーブルグ市	別海町	1979年5月1日	26
101			ミュンヘン市	札幌市	1972年8月28日	16
102	ノルウェー	ブスケルー県	コングスベルグ市	千歳市	1988年8月31日	47
103		アーケシュフース県	フログン市	広尾町	1996年10月22日	80
104	フィンランド	ラップランド	ケミヤルヴィ	壮瞥町	1993年5月22日	70
105		ハメ県	ハウスヤルビ町	奈井江町	1995年4月1日	77
106	台湾	彰化県	二水郷	津別町	2012年10月8日	113
107			高雄市大樹区	大樹町	2015年9月1日	114
108			新北市	烏来区	白糠町	2017年7月24日
109	フィリピン	コルディアエラ行政地域	バギオ市	稚内市	1973年3月20日	19
110	イギリス	スコットランド地方	イースト・ダンバートンシャイア市	余市町	1997年11月11日	85
111	スイス	グラウ・ビュンデン州	サン・モリッツ	倶知安町	1964年3月19日	3
112	フランス	フランシュ・コンテ州ジュラ県	モアラン・アン・モンターニュ	遠軽町	1998年5月22日	88
113	デンマーク	南デンマーク地域	ファボー・ミッドフュン	登別市	2007年6月10日	105
114	ラトビア	ヴァルミエラ州	ルーイエナ町	東川町	2008年7月17日	107
115	ブラジル	サンパウロ州	バストス	遠軽町	1972年10月19日	18
116	ペルー	フニン県	バルカマヨ区	剣淵町	2011年7月6日	111
117		フニン県	タルマ市	剣淵町	2015年9月28日	115

※1 2009年2月5日に友好都市、2010年7月22日に姉妹都市として提携

(道国際課調べ)